

評価結果



1-1 建物概要

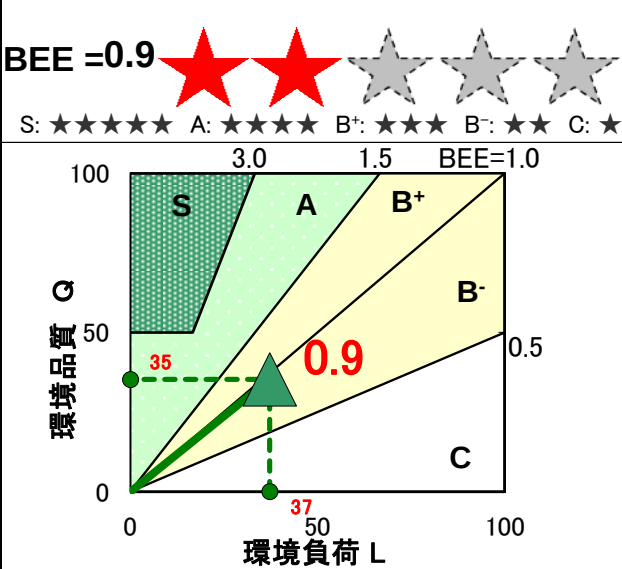
建物名称	(仮称)江波南マンション
建設地	広島市中区江波南二丁目1463番1
用途地域	工業地域、指定なし
気候区分	6地域
建物用途	集合住宅
竣工年	2018年2月 予定
敷地面積	981 m ²
建築面積	268 m ²
延床面積	2,168 m ²

階数	地上10F
構造	RC造
平均居住人員	115 人
年間使用時間	8,760 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2017年1月19日
作成者	(株)ニュートピアプランニング 芳崎
確認日	
確認者	

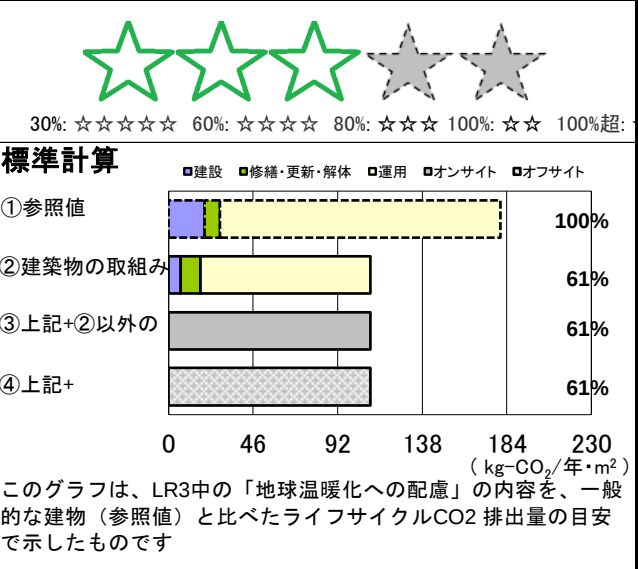
1-2 外観



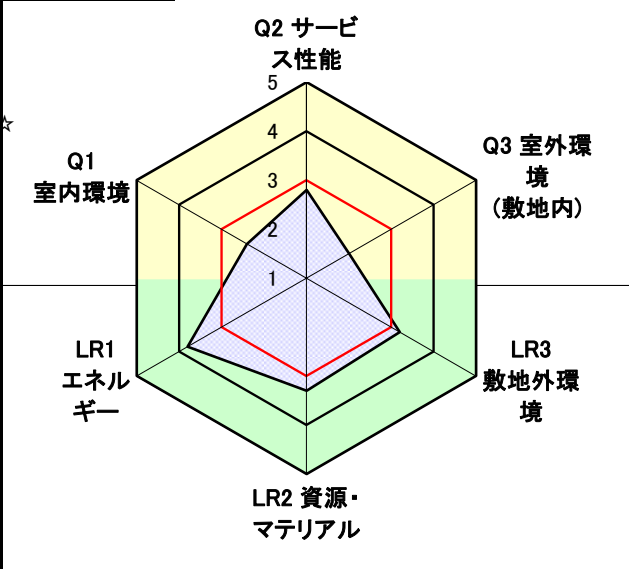
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



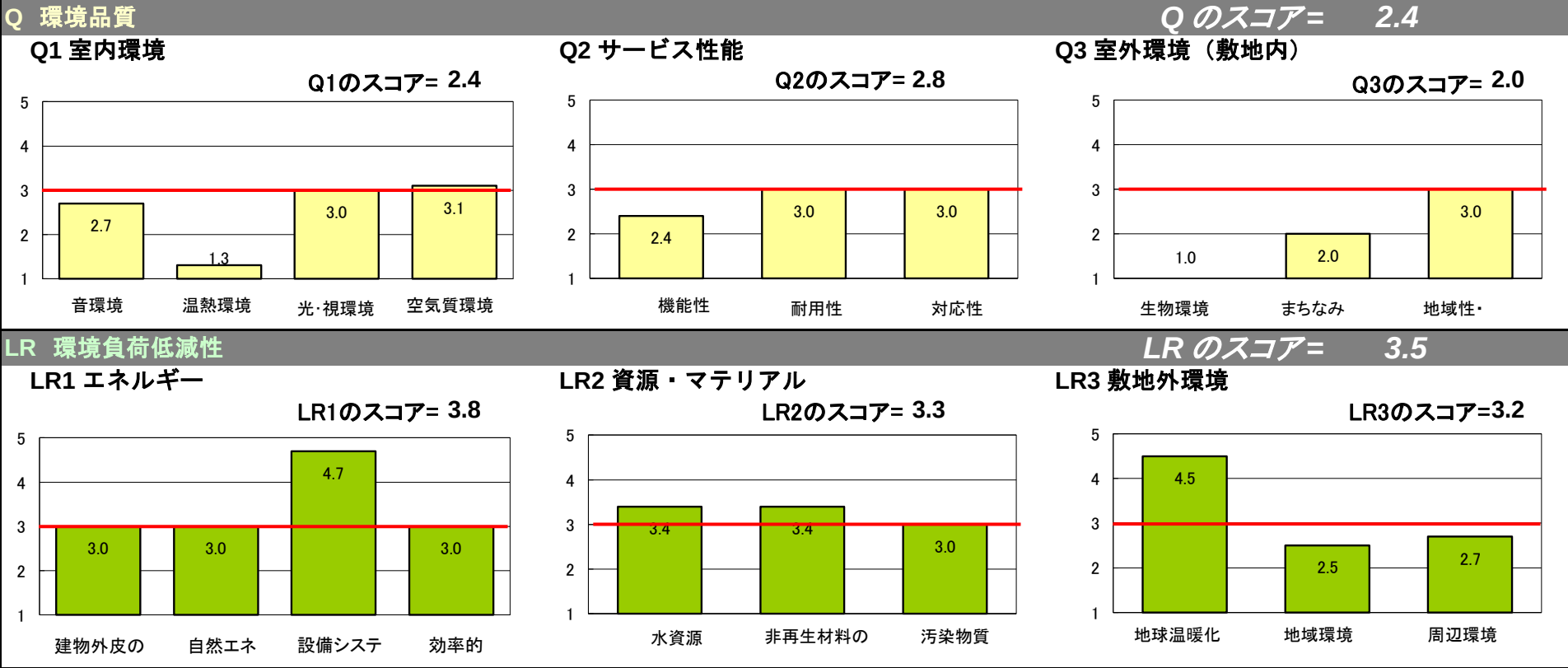
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 4.0	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.8	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 // LED照明の採用 // 主要水栓及び便器に節水器具を採用 リサイクル材の使用 躯体と仕上材が容易に分別可能 / 可能な限りCO2の排出を削減	設計の計画上特段に配慮した事項 / 駐車・駐輪スペースの確保	設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価 劣化対策等級3を確保 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される